

たのしい なごころ 介護詩

テーマ

【かき氷】

◎選者・今月のテーマに寄せて

熱中症の季節がやってまいりました。脱水予防にはいこちよではかき氷などのアイス関係、ポカリやカルピスなどのジュース関係、寒天ババなどのゼリー関係、流しソーメン大会など生活の中から脱水予防に努めています。お年寄りには、トイレが近くなるからと水分をとりたがらない傾向が強いのので、今年もあの手この手を尽くしていきたいと思います。

去年は脱水ではなかったのですが、ADL自立している認知症婆様が水分不足から便秘になり、発見が遅れたため、腸閉塞で入院された事例がありました。去年の事例を踏まえ今年の夏も、食べる・出す・浸かる・寝る・遊ぶにこだわっていききたいと思います。

脇乾き、脱水予防にかき氷

【かき氷】小林敏志選



かき氷 「歯にしみるわい」と全義歯婆

——藤脇 聡（医師）



選者評

こういうの大好き。誰かが怪我したら自分も痛くなる感覚と一緒に、みんなが歯がしみてたら、自分も歯がしみるって言いたくなる。他者との関係のなかで生きてるんだなって無意識が教えてくれる。食後に「歯磨きしましょ」ってお婆さんに声をかけたら「ないから大丈夫！」って言われて、「たしかに！」って返して口腔ケアやめました（笑） ジジババと過ごす毎日は楽しさが隠れてますね。



風呂担当 あいまあいまに かき氷

—— 微女(看護師)

ナリげなく 氷旗ふり 婆をつる

—— 微女(看護師)

かき氷^{こおり}食べ キーンを自慢の 爺三人^{みたり}

—— 微女(看護師)

かき氷の シロップはねて 恋となり

—— 微女(看護師)

ハーツヒーツフツ 体が目覚める! かき氷

—— ライラック(介護職)

暑いぞ! 背中にかき氷 ヒンヤリと

—— ライラック(介護職)

サあ夏だ ムームーと甚平で かき氷

—— ライラック(介護職)

かき氷 歯にしみるけど おいしいぜ

—— ライラック(介護職)

10滴の ラキソもいらぬ かき氷

—— 笠倉一也(介護職)

七色の シロップぜんぶ 同じ味

—— 笠倉一也(介護職)

とつておく!! かき氷だけは とつとけない

—— 笠倉一也(介護職)

舌の色 普段はピンク 今日みどり

—— 笠倉一也(介護職)

かき氷 夏の出番を 咳でまっ

—— つやひめ(40代・介護職)

流したい あれやこれやで 氷かく

—— ほじほじ(介護職)

食べきれない コメダにピトン アメリカン

—— カズ子(だんだん利用者さん)

かき氷 食べて笑って カラフル歯

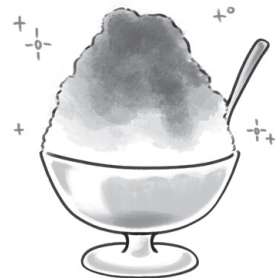
—— 藤脇 聡(医師)

かき氷 掻き込み悔やむ 頭痛持ち

—— 藤脇 聡(医師)

1800円のかき氷 食べてもうひと踏ん張りの夏

—— 編集者(金時あんこ)





孫とデート

天気予報を

気にしてる

——ライラック（介護職）

安もんの イチゴシロップ 屋合レク

——微女（看護師）

氷旗^{はた}が出る だけで気持ち^まちは 夏祭り^{まつり}だよ

——微女（看護師）

楽しみは メールやりとり ばあばと孫

——ライラック（介護職）

トイレにて パンツの中は 玉手箱

——お父さん（介護職）

オムツ替え ご丁寧^ごにの 言葉あり

——お父さん（介護職）

センサーに 右往左往の 夜勤の日

——お父さん（介護職）

山笑う 季語がそのまま 夏日より

——つや姫（介護職）

梅雨だね 湿気ムシムシ 雨ゼゼぶり

——つや姫（介護職）

還暦の 目には蚊が飛び 耳に蝉

——ほじほじ（介護職）

頑固親 憎まれ口こそ 家族愛

——藤脇 聡（医師）

選者評

そうか。天気を気にする人は、外に出かける用事があるから気にするんですね。やっぱり用事って大事。長野県のダイサービスみんなの家タブノキの深山さんは用事中心主義を唱えています。用事を中心におくと生活がイキイキしてくる。祖母とデートの用事をつくってくれた孫に拍手。老化・障害・病気・怪我になるよりも、それが理由で外に出なくなるのが問題。生活や関係や環境をできるだけ今までと変えずに続けていけるように支援するのが介護の役割。孫とデートの日が晴れますように。



小林さんには投稿者のお名前を伏せて選考していただいています。（編集部）

